

## 2022年2月のガス料金について (見附地区)

2021年12月24日  
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2022年2月検針分に適用する従量料金単価を、別紙のとおり、2022年1月検針分に比べて、見附地区は1㎡あたり+8.36円(税込)調整させていただきます。

これは、2021年9月～2021年11月のLNG平均価格(貿易統計値)により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

標準的なご家庭(月間のガスご使用量が38㎡の場合)では、2022年1月適用料金と比べて1カ月あたり、318円(税込)の引き上げとなります。

なお、2022年2月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

<お問い合わせ先>  
北陸ガス株式会社  
企画グループ 本間  
TEL 025-245-2214

## 料金表 (2022年2月)

- 供給約款料金(各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます)  
2022年1月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり、+8.36円(税込)調整させていただきます。なお、基準従量料金単価に対して、+29.51円(税込)調整して料金を算定いたします。

また、基本料金は変わりません。

見附地区 (43メガジュール/m<sup>3</sup>)

(税込)

	月間使用量区分	基本料金	従量料金 (1m <sup>3</sup> につき)
料金表A	0m <sup>3</sup> ~24m <sup>3</sup> まで	660.00円	131.31円
料金表B	24m <sup>3</sup> 超~243m <sup>3</sup> まで	886.60円	122.00円
料金表C	243m <sup>3</sup> 超~	2,162.60円	116.76円

**【ガス料金の計算式】**

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価  
(上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます)

## 標準家庭における影響

見附地区 (43メガジュール/m<sup>3</sup>の場合、税込)

ご使用量	2022年2月料金	2022年1月料金	増減額	増減率
38m <sup>3</sup>	5,522円	5,204円	+318円	+6.11%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均(2016年度~2020年度の5年間平均)に基づいております。

## 平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2021年9月~ 2021年11月原料価格	2021年8月~ 2021年10月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	71,950円/t	61,940円/t	36,600円/t
平均原料価格	71,950円/t	61,940円/t	36,600円/t

■平均原料価格の算定

平均原料価格 = LNG平均価格 (2021年9月~2021年11月貿易統計値) × 1.0000  
 = 71,950円/t × 1.0000  
 = 71,950.000円/t  
 ↓ (10円未満四捨五入)  
 71,950円/t

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 71,950\text{円/t} - 36,600\text{円/t} \\ &= 35,350\text{円/t} \\ &\quad \downarrow (\text{100円未満切捨て}) \\ &= 35,300\text{円/t} \end{aligned}$$

■調整額(1m<sup>3</sup>あたり)の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned} \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 35,300\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.10 \\ &= 29.51080\text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow (\text{小数点第3位以下の端数は切り捨て}) \\ &= 29.51\text{円/m}^3 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m<sup>3</sup>あたり0.08360円(0.076円に1.10(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1m<sup>3</sup>あたり+29.51円(税込)調整します。
- 2022年1月に適用する従量料金単価と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり+8.36円(税込)調整させていただきます。